

「お金」の話

こんにちは、木村です。

今回は、直球ダイレクトで「お金」の話です。

「お金」の話というと、多くの人が下品・汚らわしい・騙されるといったフレーズが直感的に浮かんで、警戒心がビンビン働くかと思えます。

その警戒心はズバリ正解で、やはり「お金」にまつわる話は危ないものが多いでしょう。

ですから、今回のお話も警戒心を絶やさずに読み進めていってください（笑）。

それで、多くの人が警戒しすぎて敬遠しているためか、「お金」についてよく知っている人は少ないです。

さらには、お金の捉え方、扱い方を間違えて身を持ち崩してしまう人が多いのも実際のところでは。

宝くじの高額当選者の多くが自己破産してしまうというのは有名な話です。

それだけのお金を持つ実力・器というものが無いのに、大金を手にしてしまうと悲惨な結果になってしまうということですね。

ですから、今日はそんなお金について少し勉強していきましょう。

ただ、株とか、FXとかのギャンブルでもなく、ネットビジネスとかそういう小手先のこともなく、貯金の仕方とかいう貧乏くさいものでもなく、もっと本質的に「お金」とはどのようなものなのかということをお話していきます。

何事もそうですが、本質さえ理解してしまえば、あとはそれぞれの具体例を、その本質に当てはめて考えるだけですから楽チンです。

まず、お金について一番押さえておきたいポイントは、「お金は人生の目的ではなく手段でしかない」ということです。

これは、言うまでもないことかもしれませんが、ややもするとお金を稼ぐことだけにフォーカスしてしまい道を踏み外しがちなので気をつけたいところです。

ちなみに、道を踏み外した例としては、元プロスポーツ選手やお笑い芸人が、焼肉屋とかラーメン屋をやってるみたいな感じです。

この人たちはもともと実力があるので、そんなことやってる暇があったら自分を磨いたほうがお金にもなるし、将来も安泰です。

ど素人がポンと手を出して、成功し続けるほど甘い世界はないですしね。

次に、「お金の問題は人生のある時期までにクリアすべき問題であって、一生考え続けるような問題ではない」ということがあります。

人間ってどんどん成長していきたい生き物で、自分をどんどんステップアップさせたいと心の奥底では思っているはずなんです。

「お金」の話

だって、レベルアップすればするほど生存確率は上がるわけですから、動物的な本能という意味でも間違っていないでしょう。

それで、ステップアップしていく過程で当然お金について学んだり、お金の煩わされる時期もあると思うのですが、それを一生やってはいけないということです。

学校を卒業して、定年まで勤めて、定年後はアルバイトしてという、いわゆる普通の人の生き方をしていると一生お金の煩わされなければならなくなります。

ですから、お金に関しては「こうこうこうすれば工面できる」という必勝パターンを身につけてしまい、その後はお金のそれほど気を使うことなく、自分の人生を生きるべきです。

あとは、お金を使うということに関してですが、お金を払うということは常になんらかの「価値」とお金を交換してるということを意識する必要があります。

僕は、お金を使うときは「お金」と「経験」を交換していると考えていますが、そう考えるとお金に対するスタンスも随分と変わってきます。

さてさて、このようなことがお金に関しての概論となるわけですが、ここからはこれらを踏まえた上で、我々の置かれている現状にも照らし合わせ、具体的なお話をしていきます。

それで、お話したいことを一言で言うと、「世界も日本も会社も不安定で激変の時代だから、自分で稼げる力をつけてお金の問題から解放されましょう」ということです。

これで、「あいわかった」という方は、早速頑張ってください。

もう少し説明をという方は、読み進めてみてください。

では、ボクらを取り巻く環境のことからお話します。

まず、もっとも大きな流れとして世界の流れというものがあります。

宇宙の流れもあるかも知れませんが、ボクにはわかりかねますので専門家にお尋ねください。

それで、世界の流れとは何かといえば、もう皆さんご存知の「グローバル化」という奴です。

現在進行形の「グローバル化」ですが、今後も「グローバル化」は<止めることのできない>最も大きな流れであり、この上でそれぞれの国や会社や個人がウヨウヨしていくわけです。

「<グローバル化>人生ゲーム」みたいな感じで、すでに「グローバル化」はルールとして定まっていて、そのルールからは逃れることができず、そこをプレイしていく感じですよ。

そして、次に「グローバル化」が進んでいくと、我々「個人」のお金や仕事はどうなるかというのを説明します。

「お金」の話

ここもまた一言で言うと、「日本人の仕事は少なくなり続け、日本人の賃金は下がり続ける」となります。

これも、もう実感がある人がほとんどだと思います。

では、なぜこうなっていくのかというと、「グローバル化」というのは、あらゆる面で国境がなくなっていくということ（ボーダレス）ですから、情報も、物も、人も、会社も、どんどん「簡単に」動けるようになるんです。

そうすると、どうなっていくかといえば、情報や物はどこでも簡単に手に入るようになるので、価格競争が起こり「価格」がどんどん下がり、「値段」は限りなく同一に近くなっていきます。

「グーグル」や「Amazon」を見れば一目瞭然ですね。

そして、会社もどんどん世界のいいところ（数年前までは中国、現在はタイ・インドネシア・インド）にポンポン出て行きます。

今後は、本社を海外へ移す企業も増えてくるでしょう（法人税が高い日本にとどまる意味もない）。

さらに、賃金が低くても働ける人たちがこれまで日本人がやっていたような仕事をやるようになっていきますよね。

この傾向は今後も当然進み、移民問題で悩むアメリカやヨーロッパのようになっていきます。

そして、賃金も情報や物と同じように限りなく「同一」に近くなっていきます。

ということは、日本国内には「働ける場所はどんどん少なくなり、たとえ働けても賃金は下がり続ける」ということです。

アベノミクスで浮き足立っている日本ですが、恩恵を受けているのは一部の大企業と公共事業を請け負っているところぐらいです。

今後も好景気、不景気というのは起こり続けるでしょうが、「グローバル化」の土台の上で働く日本人にとっては、働く環境は「右肩下がりになり続けていく」ということを理解しておかなければなりません。

さらに言ってしまうと、海外の人だけでなくロボットにもどんどん仕事を奪われて言っているのも間違いありません。

近所のスーパーでレジ係が減り、機械を通すだけのところが多くなったりしていませんか？

さらには、最近話題になった動画で米Amazonが倉庫管理から、宅配まですべての行程をロボット化しようとしている映像は衝撃的でした。

ということで、日本人には厳しくなっていくいっぽうの労働環境の中ですが、それでも我々は生き残っていかなければなりません。

「お金」の話

国や会社が当てにならないことは、もはや小学生でもわかることなので、そうすると当然「自分の力」で稼いでいくしかないわけです。

もちろん、現状は国や会社に頼っていてもいいですが、国や会社に頼れなくなる日に備えておかなければならないということです。

で、「自分で稼ぐ」というと「起業」ということになり、非常にリスクなイメージがあるかも知れませんが、現在はネットのインフラが整ったおかげで「初期投資」が少なく、個人で一人でも稼ぐことは可能になっています。

もちろん稼ぐことは簡単ではなく、成功までには幾多の失敗を重ねることになりますが、その「幾多の失敗をすることができる」環境にあるということです。

起業したら「10社に何社が何年以内に倒産して・・・」なんていう念仏を唱える必要もなく、どんどん次へとチャレンジしていけるわけです。

だったら、会社なんかに入って周りに合わせてうだうだやっているよりも、何度失敗するかも知れませんが、どんどんチャレンジしていったほうが結果的に良さそうじゃありませんか？

しかも、会社が護送船団方式で万事安泰と言われていた時代ならいざ知らず、明日はどうかかわからない状況なら尚更です。

それでも、親の世代が上記のような念仏観念しかなく、このような現状を学ぶ機会がない大半の学生は、レミングの行進よろしく就職していくわけです。

もちろん、高い目的意識を持った人や、会社の理念に共感し共倒れになる覚悟でやっていくという人は、どんどん頑張っていたいただきたいですが。

さて、そんな状況下で我々はどうやって稼いでいけばよいのでしょうか？

次は、お金が生み出される仕組みをザックリとご紹介していきます。

まず、突然ですが、お金が生み出される方程式は、

自分が生み出せる価値 × 売るテクニック = 収入

となります。

お金を使って、お金を作り出すこともできますが、こういう方法は資本が必要ですし、知識と経験も必要ですし、ギャンブル的な要素が強くなるので僕はあまりお勧めできません。

何より、貴重な人生を費やしてやっていくのに見合うものとは思えません。

そんなことをしている暇があったら、「自分の生み出せる価値」を高めていくほうが、レベルアップもしていきますし、それが自信にもつながっていきます。

そして、もう一方の売るテクニックなんていうのは、実は単純で3日もあれば理解できてしまうので、「自分の生み出せる価値」を高めてから勉強しても十分間に合います。

「お金」の話

実践して結果を出すには、それなりの時間がかかるでしょうが、それでも半年とかあれば十分です。

先ほど例に出した、プロスポーツ選手や芸人さんはこの売るテクニックを学んで実践すれば良いんですが（すでに「価値」の方はずば抜けてますからね）、やはりまだ知らない人が多いのが現状です。

それで、多くの人がやっていかなければならないことは「自分が生み出せる価値」を高めていくことなんです。

（もちろん、もはや自分には「価値」がありまくるという人は、ビジネス（売るテクニック）を学んで、どんどん実践して行って素晴らしい「価値」を世の中に広めて欲しいです）。

こうやって、言葉にすると難しいことのように感じるのですが、この「価値」というものは何でもいいんです。

なぜ、何でもいいのかといえば、ネットのインフラが整ったことによって、多くの人たちに「素人」でも「価値」を伝えることができるようになったためです。

例えば、

「面白いドラマをたくさん知っていたり」

「家事の上手なやり方を極めていたり」

「パニック障害の克服法を患者目線で追求していたり」

といった感じで、一昔前なら提供することが難しかったものが提供できるようになったのです。

「自分の好きなことやりたいことを徹底的に追求していけば、それをお金に換えて生活していける時代」ということです。

ただ、徹底的な競争社会で実力主義なので、なんとなくでは生きていけません。

そして、こういった力が満載されていけば、あとは売るテクニックを学んで実践すれば、いつでも必要な時にお金を稼げるようになります。

そして、その時にはお金から解放されます。

また、少し発展的な内容になりますが、自分が高まっていくためには周りも高めていくことが必須です。

自分だけ成長していくというのは絶対に無理で、自分に影響を与え続けてやまない家族や仲間を高めていくことが必要なのです。

そうすれば、周りの人とも「高め合う」という良い循環が起こりみんながハッピーハッピー
ページ(5)

「お金」の話

一となるわけです。

そのためには、自分で高めているだけではなく、ブログでもなんでもいいので自分が学んだことを発表して交流していくのもひとつの手ですね。

上手くいけば、あなたの周りにコミュニティができ、あなたはリーダーとなるかも知れません。

そして、その仲間たちを引き連れてどんどん高みへと登っていければ、それは幸福と言えるかもしれません。

まあ、自分で稼げるようになるためには時間がかかることも多く、フラフラと「簡単に稼げる道」へ行ってしまうこともあるかと思います。

そういった時には、ぜひこの文章に戻ってきていただき「違う違う」と確認して頂ければと思います。

今回は、実際にお金を稼ぐ方法というものとは遠いですが、お金を稼いでいく根本的な土台のお話をしました。

今すぐにお金を稼ぐ気がない人でも、自分で稼がなければならない日が来ることを想定して自分を高めていただけたらと思います。

それでは、これで終わります。

ありがとうございました。

木村